

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
1	産業廃棄物処理施設や太陽光発電施設が無秩序に増えないようにしてほしい。	No.201 (R2.2.1)	環境課	各関係法令に準拠して設置される産業廃棄物処理施設や太陽光発電施設については、設置の制限をすることはできませんが、本町では「東浦町産業廃棄物処理施設の設置等に係る計画の事前公開等に関する条例」や「東浦町太陽光発電設備の設置に関する指導要綱」を定めており、これらの条例等に基づいて、自然環境及び生活環境の保全等のために適切な対応を行っています。
2	企業や施設（民間のスポーツ施設）の誘致をしてほしい。	No.203 (R2.8.1)	商工振興課	町内に工場等を設置する企業に対し「企業立地交付金」「高度先端産業立地交付金」を交付することにより、企業の立地を促進しています。また、既存の企業が町外へ流出することの防止などを目的に、町内に工場または研究所を20年以上立地する企業に対し「企業再投資促進補助金」を交付します。
			スポーツ課	民間スポーツ施設の誘致については、町外からも多くの人が町施設を利用されるなどの交流人口の増大につながり、スポーツを核とした地域活性化による経済効果が見込まれます。既存の施設や、周辺環境への影響等に配慮しながら、民間企業などへ働きかけをしていきます。
3	狭あい道路の拡幅整備をしてほしい。	No.203 (R2.8.1)	道路河川課	既成市街地の狭あい道路（幅員が4メートルに満たない道路）については、建物の建替えなどの際に用地を確保することにより拡幅などの整備を図ります。令和3年度には、多くの土地所有者のご理解とご協力をいただき、狭あい道路延べ約380メートルの拡幅整備が完了しました。
4	街並みの再整備をしてほしい。	No.203 (R2.8.1)	都市計画課	まち並みについては、平成28年4月に東浦町景観計画を策定し、東浦らしい景観を守り育てるために取り組んでいます。また、公共施設の整備や駅周辺まちづくりにおいても、周辺の環境と調和できるような計画を心がけるよう取り組んでいます。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
5	安心して散歩できるよう、各地区の歩道（町道）整備を進めてほしい。	No.209 (R3.11.1)	道路河川課	通学路への歩道設置、交通事故集中箇所の改善、幹線道路の整備に合わせた歩道設置など、歩行者保護対策として、ガードレール等による、車道と歩道の物理的な分離や、路肩のカラー舗装による、視覚的な分離などの整備を図ります。
6	老若男女、ペット等、安心安全に共存して暮らせるまち、自然豊かで生活環境が整った、調和の取れたまちになるといい。	No.209 (R3.11.1)	企画政策課	第6次東浦町総合計画において、将来の東浦町の目指す姿を『つくる つながる ささえあう 幸せと絆を実感できるまち 東浦』としています。みなさんとともに、つくり、つながり、ささえあうことで、安心して暮らせる環境を整え、「幸せ」と「絆」を実感できるまちを目指し、様々な施策を行っています。詳しくはこちら↓ https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/soshiki/kikakuseisaku/kikakuseisaku/gyomu/keikaku/7698.html
7	東浦高校周辺にもっと街灯があると安心。部活動で帰りが遅いとき、暗くて足元が見えない場所があり、危険だと感じている。	No.211 (R4.5.1)	土木維持管理課	防犯灯は安全で安心なまちづくりに資する目的で、不特定多数の歩行者が通行する市街地などの道路に、おおむね60メートル間隔で設置しています。新たに防犯灯の設置要望があった場合には、現場を調査、確認し、必要があると判断した場合に設置しています。
8	近隣住民同士の助け合いができる体制づくりが必要。	No.203 (R2.8.1)	住民自治課	町には各地区にコミュニティ推進協議会があります。コミュニティ推進協議会では、各種イベント等の活動を通じて隣近所の方とコミュニケーションを深め、助け合いの体制づくりを行っています。また、転入・転居された方には、コミュニティの加入に関する案内をお渡ししているほか、広報紙やホームページを通じてコミュニティへの加入を働きかけています。
9	外国人が気軽に集ったり相談したりする拠点（場所）をつくってほしい。	No.204 (R2.11.1)	住民自治課	町では「にほんごひろば」「こどもにほんごひろば」「日曜日にほんごひろば」の3つの日本語教室を、年間132回開催しています。開催場所は県営東浦住宅自治会集会所、緒川コミュニティセンターです。日本語教室では日本語を学習するだけでなく、日本文化に親しむ企画や参加者の母国の文化を知る取組等を行っており、参加者同士の交流の場になっています。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
10	町が日本語支援ボランティア養成講座を開催して広めてほしい。	No.204 (R2.11.1)	住民自治課	町では、日本語支援ボランティア養成講座をボランティア団体である多文化共生ひがしうらに委託し開催しています。令和3年度は、10月～12月に入門コース（全7回）、1月～2月に実践コース（全5回）を新型コロナウイルス感染症対策のため、それぞれオンラインで開催しました。
11	世代を超えて一緒に楽しめる場があるとよい。 ※2世代（親・子）または、3世代（祖父母・親・子）の交流を想定	No.205 (R3.2.1)	住民自治課	各地区コミュニティ推進協議会が実施している行事やイベントは、大人から子どもまで、地域に住む様々な世代が交流する場となっています。町では、コミュニティ推進協議会交付金の交付等により、コミュニティ活動を支援しています。
			ふくし課	各地区老人憩の家及び東ヶ丘交流館では、多世代での交流の場の拠点として、一般開放事業を行っています。また、福祉センター1階「にじいろひろば」では、多様な講座や、どなたでも気軽に立ち寄り、自由に過ごせる場を提供しています。
			児童課	親子が集える場として、総合子育て支援センターを設置しています。未就園のお子さんをもつ親子等の交流の場で、お孫さんと祖父母の方にもご利用いただいています。また、子育てサロンでは親子と地域の高齢者の方との交流の場も設けています。 この他に、各地域には多世代交流の場として児童館を設置するとともに、公立保育園では園庭開放を行っています。 今後、多世代交流ができる場として住民の皆様にも周知を図っていきます。
12	パタンクは土の広場があればできるので、土のある公園を増やしてほしい。	No.202 (R2.5.1)	公園緑地課	生路藤江地区の三丁公園に土の広場がある他、各地区の公園の広場は土になっています。他の公園利用者の方と譲り合ってください。
13	住宅地にある公園や広場が小さい。子どもがボール遊びができる広さがほしい。	No.202 (R2.5.1)	公園緑地課	住宅地内の公園は、近隣住民の皆さんを対象としているため、比較的小さな公園となりますが、於大公園、三丁公園、高根中央公園といった、広々とした公園もありますのでご利用ください。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
14	ちょっとした公園にトイレと時計がほしい。	No.202 (R2.5.1)	公園緑地課	トイレ・時計は維持管理の面から小規模な公園に新しく設置する予定はございません。ご理解いただきませうようお願いいたします。
15	大きな公園と大きな遊具がもっとたくさんあったらいい。	No.208 (R3.8.1)	公園緑地課	生路藤江地区の三丁公園が令和4年度末に全面供用開始予定です。幼児・児童遊具や噴水広場がありますのでご利用ください。 また、於大公園は再整備事業を進めており、大型遊具の全面改修や幼児遊具の設置を予定しています。
16	子育て支援として、子どもが増える取り組みをしてほしい。	No.201 (R2.2.1)	児童課	総合子育て支援センターでは、安心して出産・子育てができるためのマタニティサロンを始め、多くの子育て支援事業を行っています。ファミリー・サポート・センターの相互援助活動等、子育てしやすい環境作りをすることで子どもが増える取り組みにつなげています。 公立保育園では、園児の給食費を無償化しており、子育て世代の負担を軽減することで、子育てしやすい環境を整備しています。
			健康課	保健センターでは、妊娠中の疑問や不安、乳幼児の発育や発達、育児、離乳食、歯科に関することなど、妊娠・出産・子育て期間の健康に関する相談を受け付けています。また、マタニティ教室、赤ちゃん教室、乳幼児健診なども行っています。本町で安心して妊娠・出産・子育てができるよう応援しています。
			学校教育課	経済的な理由によりお子さんを小中学校へ就学させるのにお困りの方に対して、給食費や学用品費など学校での学習に必要な費用を援助する就学援助の制度を設けています。
17	学校の給食が楽しみ！もっといろいろなメニューが食べたい。	No.208 (R3.8.1)	学校教育課	小学2年生から中学3年生までを対象に令和4年度に学校給食アンケートを行いました。給食がおいしいとの回答は全体の67パーセントであり、給食に対して児童・生徒が満足している結果が出ています。また、アンケートの中で今後たくさん出してほしいメニューなど子どもたちの意見を聞いたところ、きな粉揚げパン、ピビンバ、カレーなどが上位を占めていますが、今後も栄養教諭と協議を重ねてメニューを工夫していきます。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
18	学校が遠い地区があるため、バス通学等の工夫が必要。	No.210 (R4. 2. 1)	学校教育課	学校が遠方にある児童は、コミュニティバスを利用して通学してもらう措置を取っています。また、一部の地域では、指定学校変更制度により、通学しやすい学校への通学を認めています。このように、今後も児童生徒が容易に通学できるよう様々な工夫をしていきます。
19	グラウンドに樹木で木陰を作ってほしい。	No.202 (R2. 5. 1)	スポーツ課	木陰ができるほどの樹木は、直射日光を避けるのに効果的と思われませんが、枯れ葉等による近隣住民への影響、定期的な剪定や老朽化した樹木の維持管理が必要になります。木陰は、各グラウンドに現在植生している樹木や、ダグアウト、建物の影等を引き続きご利用ください。スポーツ協会等の団体には、大会等で木陰不足が想定される場合は、スポーツ課にてテントの貸し出しを行います。
20	老朽化が目立つ施設の建て替えをしてほしい。	No.203 (R2. 8. 1)	企画政策課	町の公共施設は高度経済成長期に建設されており、今後一斉に更新時期を迎えます。一方、少子高齢化や人口減少等により、今後、施設の更新にかけられる財源はより限られると予想されます。そのため、町では、令和4年度から令和5年度の2年にかけて、「東浦町公共施設再配置計画」を策定し、将来にわたり持続可能な公共施設のあり方を踏まえ、計画的に公共施設の更新を実施していきたいと考えています。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
21	町内施設のトイレ（屋外トイレ）がもっときれいで使いやすくなるといい。	No.208 (R3.8.1)	商工振興課	町営北部グラウンドに隣接する観光センター公衆便所は、シルバー人材センターに委託して、週3回の頻度で清掃を実施しています。今後も清掃作業を継続していきます。
			公園緑地課	公園の公衆便所は、シルバー人材センターに委託して、週1～2回の頻度で清掃を実施しています。引き続き良好な環境を保てるようにしていきます。 なお、於大公園のトイレは、再整備を行うトイレや和式を洋式に改修するなど計画的に修繕等を行います。
			まちづくり課 (石浜駅)	石浜駅前公衆便所は、シルバー人材センターに委託して、週3回の頻度で清掃を実施しています。今後も清掃作業を継続するとともに、住民の皆さんがいつもきれいに使っていただけるようトイレマナーの周知をしていきます。
			スポーツ課	スポーツ施設の公衆便所は、シルバー人材センターに委託して、清掃などの日常管理に努めています。各施設のトイレは、設置から年数が経過しており、建築した当時の湿式化、和便器等の仕様となっています。限られた財政状況を踏まえ、各施設の使用頻度、状況等を総合的に判断し、計画的に修繕等を行います。なお、令和4年度中に西部グラウンドトイレの壁を塗り替える予定です。
22	ごみ袋の値下げをしてほしい。	No.203 (R2.8.1)	環境課	令和元年度からごみ処理有料化を行っており、ごみ袋の購入にあたり、住民の皆様から手数料（ごみ袋1枚につき大45円～特小10円）をいただいています。 この制度は、ごみの減量化、住民負担の公平性の確保、財政負担の軽減を目的としており、有料化以降、ごみの減量効果がみられることや手数料をごみ処理経費に充当しているなどの理由から、現時点において手数料額（ごみ袋の値段）の引き下げを行う予定はありません。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
23	税金等のキャッシュレス決済化を進めてほしい。	No.203 (R2. 8. 1)	税務課	新型コロナウイルス感染症対策、及び納付手段の多様化を目的に、令和2年11月からスマートフォン決済サービスを導入しました。
24	町内の官民合わせた行事の情報がすぐに見つけられるといい。	No.205 (R3. 2. 1)	住民自治課	民間事業者が実施する行事の情報を、現在町では把握していません。地域情報紙にて、官民それぞれが実施する一部の行事が紹介されているのが現状です。今後、官民合わせた行事の情報サイトを官民共同で制作することを現在検討しています。
25	新田地区は交通の便が悪いため、町行事に参加しやすくなるよう考えてほしい。	No.201 (R2. 2. 1)	まちづくり課	住民の皆さんが、公共交通を利用して町が主催する会議等に参加できるように、会議等の開始時刻や開催場所などを決める際には、公共交通の運行時刻や運行経路に配慮することを、主催者に投げかけていきます。
26	町運行バス「う・ら・ら」の運行経路と本数がもっと充実する といい。JRの本数も含めて見直 しすると大変便利になると思 う。	No.205 (R3. 2. 1) No.210 (R4. 2. 1)	まちづくり課	増便を始めとする皆様からのご意見を参考に、利用しやすい公共交通となるように改善しています。また、毎年、東海旅客鉄道株式会社に増便等の要望をしていますが、利用者が増加しなければ増便等は難しい状況です。
27	災害時の安否確認、救助、手 当、避難所開設・運営、生活確 保等課題は多いが、町の災害対 策への取り組みは。	No.206 (R3. 5. 1)	防災危機管理課	災害時における安否確認や救助活動、避難所運営等については、各自主防災会が主体となって実施することが基本であり、共助としての自主防災会の自立や活性化が必要不可欠です。町の取り組みとしては、自主防災会の自立や活性化を図るため、令和4年度から自主防災会活動補助事業を開始するとともに、防災リーダー養成講座などにより、人材育成を図っています。

特集！「東浦町、こうだといいな。」回答一覧

No.	住民からの要望・意見	議会だより掲載号	関係課	回答
28	災害に対しては、①町の街路や防災施設設備等の環境整備②住民一人一人の防災への意識向上が不可欠である。町の取り組みは。	No.212 (R4. 8. 1)	防災危機管理課	①防災施設の整備については、令和4年度に防災公園である三丁公園の整備が完了予定です。 ②住民の防災意識向上のための取り組みとしては、令和3年度に防災マップを更新し、各施設にて配布しています。 また、令和4年度は防災動画を作成し、YouTube配信していますので、ぜひご覧ください。 【動画URL】 https://www.youtube.com/watch?v=3jSsmJnjIwU&t=5s
29	開かれた議会を目指してほしい。	No.203 (R2. 8. 1)	議会事務局	令和4年6月定例会分から定例会、臨時会における常任委員会（総務・文教厚生・経済建設）の会議録を、会議録検索システムに掲載し、図書館にも配架しました。また、令和2年9月定例会から、一般質問の録画をYouTube配信しています。 ぜひご覧ください。 【動画URL】 https://www.youtube.com/channel/UCKX5BA7KdRFQnQ16im92_YA/videos